



地域との連携を生かし探究を中核とした学習活動を展開するサイエンスプログラムの開発

目指す生徒像 **イノベーションを創出する次世代のグローバル・サイエンス・リーダー**

仮説A

地域等との連携を生かし、「理数探究基礎」「理数探究」において探究の過程を体系的に学び、課題研究を実践することで、「科学的探究力」「創造力」「協働力」を育成することができる。

仮説B

すべての教科・科目において教科等横断的、探究的な学習活動に取り組むことで、「科学的探究力」「創造力」を育成することができる。

仮説C

国内外の高校生や研究者など多様な他者と連携し協働して課題研究に取り組むことで、イノベーションの創出に必要な「創造力」「協働力」を育成することができる。

仮説D

インフォーマル教育に係る環境と支援体制を整えることで、生徒が自立して探究活動を計画し進めることができるようになり、「科学的探究力」「創造力」「協働力」を育むことができる。

グローバル・サイエンス・リーダーに必要な3つの資質・能力の育成

科学的探究力

科学的な視点で課題や仮説を設定し、粘り強く探究のプロセスを実践して解決する力

協働力

多様な他者との間で、意見交換して合意を形成したり、協力したり、調整して物事を進める力

校訓
至誠無息
堅忍不拔

創造力

科学的な探究をとおして新たな価値を見出し、イノベーションを創出することのできる力

課題研究・学習成果発表会

多方面との交流・発信
小田高サイエンスフェスタ
小・中学校等、地域交流
国際交流事業

3年次

理数探究① (必履修)

研究の外部発信
研究発表の国際化
課題研究の論文作成

数学Σ② (選択)

数学的な見方・考え方を働かせた探究的な学び

小田原市との連携により構築する『企業連携バンク』

県西地域の研究所・企業・施設
おだわらSDGsパートナー

2年次

理数探究② (必履修)

専門的課題研究の実践
探究の発展的スキル習得
大学・企業等との共同研究

数学Σ② Odatech II ① (必履修) (選択)

数学的な見方・考え方を働かせた探究的な学び
STEAM教育を具現化した科目

連携支援

横浜国立大学
東京農工大学
小田原市役所
商工会議所
県立博物館等
地元科学技術系企業
OB・OG人材 など

1年次

理数探究基礎① (必履修)

探究の基礎の習得
ミニ課題研究による実践
外部人材・2,3年次生の助言

Odatech I ① (選択)

STEAM教育を具現化した科目

教科等横断的な教科指導

組織的な教科横断単元の開発
教科「理数」と往還した授業実践
ルーブリック評価の開発

インフォーマル教育の充実

科学系コンテストへの参加支援
課題研究週間の実施
探究教室の整備 など

ルーブリック評価
アンケート
運営指導委員による指導助言

各種意識調査
選択教科・進路希望調査
卒業生追跡調査

探究を中核としたサイエンスプログラム